

令和 4年 5月20日

加盟団体各位

静岡県剣道道場連盟
会長 渡邊 典夫

第56回全国道場少年剣道大会 静岡県予選会 要 項

1. 主 催 : 財団法人 全日本剣道道場連盟
2. 主 管 : 静岡県剣道道場連盟
3. 後 援 : (財)全日本剣道道場連盟及び(社)静岡県剣道連盟
4. 趣 旨 : (財)全日本剣道道場連盟事業の一環として静岡県下の小中学生を対象に剣道の正しい普及および心身の錬磨と相互の親睦をはかり健全な少年の育成を行なう。
5. 日 時 : 令和4年5月28日(土) 中学生の部・団体戦
 受付 AM8:00
 審判会議 AM8:30
 開始式 AM9:15
 試合開始 AM9:30

 令和4年6月11日(土) 小学生の部・団体戦
 受付 AM8:00
 審判会議 AM8:30
 開始式 AM9:15
 試合開始 AM9:30
6. 会 場 : 富士市富士川体育館
 富士市木島89-1 TEL:0545-81-2111
7. 参加資格 : (1) (財)全日本剣道道場連盟に加入している団体であること。
(2) 静岡県剣道道場連盟に加盟している団体の選手であること
(3) 少年剣士章(ワッペン)を着用すること。
(4) 小学生の部は高学年とする。
 但し、チーム編成時高学年の人数等の関係で低学年を出場させる場合は、4年生以上とし各道場の監督責任の基での参加を認める。
(5) 第36回静岡県道場少年剣道大会に出場する選手の参加は認めない。
8. 試合方法 : (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則並びに同細則に準じて行なう。
(2) 主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従って行なう。
 ※試合者は試合中、面マスク・シールドを着用すること。
 ・マスクは口と鼻を確実に覆うものとする。
 ・シールドは口元を覆うものとし形状の指定はしない。
(3) 新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な審判法に準じて行なう。
 ※試合者は鏢迫り合いを避ける。
 ※接触した瞬間の引き技及び体当たりからの技(発声を含む)は認める。
 ※やむを得ず鏢迫り合いになった場合、試合者は速やかに分かれる。
 ※中学生の「上段の構え」「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項に準じ禁止する。
 (但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)

(4)試合時間は次の通りとする。

- ①小学生は2分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ②勝者数・総本数が同数の時は任意による代表戦によって勝敗を決する。
- ③代表者戦は1本勝負とし、2分ずつ時間を区切る。延長3回で5分休憩をとり勝敗の決するまで行なう。
- ④中学生は2分・3本勝負(準決勝まで)とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ⑤中学生の決勝戦においては2分30秒とし時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
- ⑥代表者戦は1本勝負とし、2分ずつ時間を区切る。延長3回で5分休憩をとり勝敗の決するまで行なう。

9. 参加費

- : (1)1チーム 8000円
- (2)参加費は大会会場にて当日徴収する。(開催案内参照のこと)

10. 参加申込み

- : (1)指定の参加申込書により郵送にて申し込む。(開催案内参照のこと)
- (2)締め切り 中学生の部 令和4年5月21日
- 小学生の部 令和4年6月 4日

11. 表彰

- : (1)上位3位までの表彰を行なう。
- ※小学生の部・上位12チーム及び中学生の部・上位11チームは、令和4年7月28日(木)～令和4年7月29日(金)に行なわれる第56回全国道場少年剣道大会に出場できる。

13. 安全対策

- : (1)出場チームは必ず監督が引率し、大会中の選手の安全・健康管理に努める。
- (2)大会中の負傷及び疾病については、主催者側において応急処置を施すが、それ以外の責任を負いません。
- (3)選手は各団体に傷害保険に加入の上、参加して下さい。
- ※少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

14. その他

- : (1)監督の服装は、正装(スーツ)又は稽古着の着用のみ同席を認める。
- (2)選手変更は、当日、受付まで可能とします。受付の係員に申し出てください。
- (3)選手のゼッケンは、道場名・氏名の明記されたものを着用すること。
但し、全日本剣道道場連盟への登録が中学校名で登録の団体に限り中学校名のゼッケンの着用を認める。
- (4)紅白のタスキは各自で用意すること。
- (5)少年剣士会員章(ワッペン)は右肩に付けて参加のこと。
- (6)竹刀の使用は「SSPシール」の貼付されたものを使用すること。
※2017年から全日本道場連盟の主催する大会において「SSPシール」の貼付された竹刀の使用を義務化されています。静岡県剣道道場連盟においても同様の扱いとする。
- (7)選手変更は審判監督会議の時間までとする。
- (8)オーダー表は参加チームにより作成する。

道場名	先鋒	中堅	大将

(注1) A3用紙横向きにて作成する、

(注2) 全国予選用のオーダー表は名前の上部に青のマーキングをする。

(9)オーダー表の提出期限。

※中学生の部・令和4年5月25日

※小学生の部・令和4年6月 8日

※オーダー表送付先

〒411-0025

三島市老町田82-10 村松弘之

(10)大会当日の入館は、選手3名・監督1名・付添い3名とする。

(11)新型コロナ感染症対策

※本大会における「新型コロナ感染症対策」参照のこと。

新型コロナウイルス感染症予防対策

- 1.本大会は全日本剣道連盟・静岡県剣道連盟の大会ガイドラインに沿って行ないます。
- 2.本大会参加者(役員・審判・係員・選手・付添い)は必ずマスクの着用をお願いします。
- 3.本大会参加者(役員・審判・係員・監督・選手・付添い)は受付にて健康管理シート(1週間前)の提出をお願いします。
- 3.受付にて入場時の検温と体調の確認をさせていただきます。
※健康管理シートで2週間以内に体温が37.5℃以上が確認された時は参加出来ません。
- 4.選手は着替えをして入場して下さい。
- 5.選手の靴箱の利用は出来ません。
各自で靴袋の準備・保管をお願いします。
- 6.館内では、私語を控えソーシャルディスタンスにご協力をお願いします。
(2階観覧席は、1座席置きにご使用して下さい。)
- 7.館内の出入り口付近・試合会場周辺にアルコール消毒を設置してあります。
各自でこまめに手・指の消毒にご協力をお願いします。
- 8.試合の待機時間中でもマスクの着用をお願いします。
- 9.選手は試合の際、面シールドと面マスクの着用を必ず装着する。
- 10.試合が終わった監督・選手は速やかに退場をお願いします。